

小学生～40歳くらい対象 不登校・ひきこもり・学校中退などの状態にある若者
または学校や社会人生活に生きにくさを感じている方への総合サポート活動



2022年2月号 No.44

TOP Column

「変わったこと」

年が明けて2022年となり、早くも1ヶ月が過ぎました。毎年、元旦からの1ヶ月は飛ぶように過ぎていく気がします。新しい年度に向けて色々な準備や気持ちの面での整理など、皆様それぞれ大変なことも多いのではと思います。

私事ですが、毎年6月にある試験に合格することがここ数年の目標であり、3回目となる今回も、試験まであと4ヶ月になります。なかなかモチベーションが上がらない日もありますが、昨年の試験当日の失望感を思い出して、プレッシャーを与えながら勉強に励もうと思います。テストや資格など目標がある方は、話をして共に頑張れたら嬉しいです。

さて、僕はここKSCEでボランティアとして活動に参加し始めてから約1年半が経ちますが、この期間で変わったことを書きたいと思います。

1つは、趣味と言えるものが増えたことです。たまたま利用者の方と遊んだ将棋にはまり、毎日のようにアプリで将棋を指すようになったり、映画やドラマの話をするうちに気になって今まで好きでなかった分野のものを観てみたり、違う分野の音楽を聴いたり、ボランティアを始める以前には興味のなかったことに取り組むようになりました。

KSCEに来て何気なく話したことが、家に帰って1人になった時、ふと気になり行動を起こすことに繋がったのではないかと思います。世間では何かに没頭し、ずっと考えていることはオタクと言ったりしますが、ハマる、没頭できるものがあるというのは、とても恵まれたことだと思います。

もう一つは、「ゆっくりでいい」と自分を慰める心の変化があったことです。KSCEに来て普通に会話をしている人でも、悩みを持っていたり、事情があり生活がうまくいっていなかったりと色々な人がいて、それぞれに人には理解してもらえないようなことを抱えているんだと学びました。自分は5年ほど前に大学を中退し、同級生や周りの人たちと違わないように、差が出ないようにとそればかり考えて焦っていたような気がします。人にはそれぞれ事情があり、自分のペースでゆっくり目標に向かって進めば良いのだと思えるようになりました。好きなことだけをしていては駄目ですが、焦って自分を駆り立てていてばかりでも良くないと思います。また、そう思えるようになったからこそ心にゆとりができ、趣味が増えたのかもしれない。

最後に、コロナ禍で厳しい状況が続きますが、不安や悩みを持った方々がKSCEを訪れ、知見を広げて少しでも気持ち楽になってもらえるように努めていきたいです。

(畑野 成)

◎新型コロナ感染拡大による当所の方針

陽性が判明した利用者(スタッフ)は各所への必要な連絡に追加して速やかに京都教育サポートセンターにもご連絡をお願いいたします。

そこで判明した日から2日まで遡って接触があった当所の人間の洗い出しを行います。
そこで濃厚接触の可能性のある方がおられたら、その方への連絡を行います。

また、当所常駐スタッフ(南山)が対象となった場合は検査結果が出るまで休業いたします。
当所で行う授業等は振替とし、家庭教師家庭訪問は休業でも通常どおり実施いたします。
非常勤スタッフボランティアスタッフは対象者のみ一定期間お休みとして運営は継続を基本といたします。

当所にお越しの際は外部での消毒の有無は問わず、入室時に手洗いまたはアルコール消毒をお願いいたします。

また運営中は南側窓は常時開放し、中央と北側、2つのトイレの換気扇を常時稼働して空気の流れを作り、常時換気を行います。暖房も必要に応じて稼働しますが換気体制は変更いたしません。

寒い日の可能性もあることをご承知おきください。

2月中はイベント実施は一切しないことを決定いたしました。

居場所事業は土曜日のレク日、府補助事業対象者月曜居場所、2月27日日曜日休日居場所、
火曜日から土曜日の通常居場所も行います。
(2月11日金曜日建国記念の日と2月23日水曜日天皇誕生日は居場所お休み)

相談事業は対面、オンラインともに対応いたします。

3月以降はまた社会情勢を見ながら2月28日作成予定3月号でお知らせいたします。

◎当所通信に掲載するコラムを募集いたします。

内容はなんでも構いません、不登校・ひきこもり・対人関係が苦手または希薄な方に対する書いてみたいことをタイトルをつけて syomu@ksce.jpn.org にお送りください。

内容を精査の上、掲載・保留を判断させていただきます。文字数は1回分あたり1000字くらいがありがたいです。



お知らせ

◎お困りよろず相談室、実施中

当所利用者を除く新型コロナ禍などで様々にお困りの*京都市で一人暮らしの方*(家族が京都市内におられる場合も除きます。諸事情で家族と不通の方は対象です)に対して何でも相談を受け付けています。お話をお聞きしてどういふ方策があるかを一緒に考えることをお手伝いいたします。ただの愚痴を出すことも構いません。相談料無料です。まずはお問い合わせ下さい。チラシ参照ください。<<https://ksce.jpn.org/wp/wp-content/uploads/2021/09/KSCEyorozu001.pdf>>

※この部門対象の女性の方で希望者には、京都市男女共同参画センターから委託されている生理用品の配布(1人1回1つのみになります。規定数配布で終了)を行っております。配布のみ希望の方はお名前(ニックネーム等も可能)・年齢・現況(概要のみでOK)だけを記入又は聞き取りしてお渡しいたします。その旨お申し出ください。送付はできません、ご了承ください。



◎当所リユース活動について

雑貨・書籍・衣類(当所使用・別団体や個人相談者へ寄贈・フリマ等出品)

娯楽品(当所レクリエーションに使用)を募集しています。

(食品は不可、同じものの数量が多いもの・大型のもの・単純に総量が多い場合は事前に相談ください)

持ち込みまたは宅急便、当所から徒歩圏内の方は台車にて取りに伺うこともいたします。

◎ボランティアスタッフ募集いたします

月曜日 15時～19時 火曜日～金曜日 12時～19時 土曜日11時～19時 休日居場所実施日 13時～19時

の中で可能な時間をお願いいたします。一定時間以上の活動ができる方、スタッフミーティング(対面・オンライン両方の場合有)にもできるだけ出席をしていただける方を希望します。年齢50歳くらいまで。対応する利用者は10代から40歳くらいまでになります。不登校・ひきこもり・学校中退・対人関係が苦手・発達障がいの状態の方の対応をする活動になります。活動内容については活動する日によって変動いたします。興味をお持ちいただければ、まずは見学と詳細の説明をお聞きに当所までお越しください(要予約) <<https://ksce.jpn.org/wp/wp-content/uploads/2021/09/KSCEstuff001.pdf>>



◎レク日・休日居場所・イベント参加について

他団体スタッフ・他団体利用者・その他40歳くらいまでの方はどなたでもご利用が可能です。

(他団体の所属でない一度も利用したことのない方は登録アンケート(連絡先含む)を初回に記入いただきます)

参加費は実施内容により 無料・有料があります。

ともに「KSCE前納居場所利用者・KSCEその茶利用生・MES利用生・ALKnet関係者・他連携フリースクール関係者・その他学生・その他一般のカテゴリにて利用料が違います。利用料や実施時間についてはお問い合わせ下さい」

活動の告知は機関紙・事務所掲示以外に

ブログ:http://ksce.jpn.org/?page_id=1234 フェイスブック <https://ja-jp.facebook.com/ksce.apollo>

twitterID: KSCEleader 代表SNS(LINE・twitter・facebook 他)問合せください。

ご意見・ご要望・ご感想は 特定非営利活動法人 京都教育サポートセンターまで

〒604-8005 京都市中京区恵比須町439早川ビル6階

電話:075-211-0750 FAX:075-211-0750

HP:<http://ksce.jpn.org/>

mail:syomu@ksce.jpn.org

2022年 2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 レク日
6 お休み	7 FS休み	8	9	10	11 FS休み 建国記念日	12 レク日
13 お休み	14 FS休み	15	16	17	18	19 レク日
20 お休み	21 FS休み	22	23 FS休み 天皇誕生日	24	25	26 レク日
27 休日居場所	28 FS休み					

カレンダー中の表記について

「KSCE」京都教育サポートセンター
 「MES」個別教育予備校MES
 「お休み」KSCE・MES共休業です
 「歩」歩プロジェクト活動
 「FS休み」居場所利用がお休み(学習・家庭教師などは実施しています。)
 (歩)と書かれたものは原則どなたでも参加可能です。(参加費等が異なります。)
 連携団体(ARU・LPW)さんのイベントも参加可能です。時間など詳細はARUさん、LPWさんに直接でも当所に問い合わせられても可能です。

参加者区分

内ー内部生 利ー利用生
 AーARU関係者 LーLPW関係者
 MーMES生 他ーその他
 参加費用は内利Mは後請求
 AL他は当日

スケジュール(以下は居場所開所時間です。他の事業は午前や夜でも対応できる場合があります)
 月曜日 ひきこもり社会参加支援事業対象者居場所開所 15時～19時
 火曜日～金曜日 12時30分～18時30分
 土曜日 11時30分～18時30分(レク時間として15時～17時30分)
 日曜日 通常運営休業日

2月中はイベント実施いたしません。



休業日居場所について
 (レク日設定とテレビゲームのみ不可のレク日の2種)

休業日居場所開所時間 13時～19時

○KSCE生・居場所利用生 500円
 利用生 1000円
 ○MES生 800円
 ○府事業(ひきこもり社会参加支援事業)
 対象者 無料
 ○ALKnet 関係者 500円
 ○その他 1000円

レクリエーション日について

通常のフリースペースと違い、TVゲーム・カルム・麻雀などの他者への影響も出そうなものもできる日です。またこの日はどなたでも参加可能です。

○KSCE生
 それぞれ1日分の居場所利用扱いとします。
 ○MES生 別途料金表
 ○府事業 (ひきこもり社会参加支援事業)
 対象者 無料
 ○ALKnet 関係者500円
 ○その他 800円
 実施日はカレンダー参照。